

各位

2023年7月28日
会社名 のむら産業株式会社
代表者名 代表取締役社長 清川悦男
(コード番号：7131 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役 西澤賢治
(TEL 042-497-6191)

2023年10月期 第2四半期 決算補足資料 2

この質疑応答集は、2023年6月9日に発表いたしました2023年10月期 第2四半期 決算について、発表以降に株主、投資家などの方々から頂いたお問い合わせ、感想についてその内容と回答について、以下の通りお知らせいたします。

Q1 | 今期の重点施策の状況について、教えてください。

A | 今期の重点施策については順調に進捗しております。包装関連事業においては、西日本市場の拡大に向け、人員を増強し、体制を強化しております。物流梱包事業においても、サステナブル関連の需要から環境配慮型商材が好調に推移いたしました。また両事業において、適正な価格転嫁を行い、売上原価の改善も進んでおります。新市場では引き合いが徐々に増えてきており、今後、行動制限の緩和により、展示会等の販促活動も積極的に実施し、引き続き事業拡大のため、重点施策に取り組んでまいります。

Q2 | M&Aの進捗状況について、教えてください。

A | 主に既存事業の強化、西日本市場、新市場での事業拡大のため、当社事業と親和性の高い企業を中心に検討を進めておりますが、現時点でお伝えできる内容はございません。投資家、株主の皆様が開示できる際には、迅速に公表させていただきます。

Q3 | 猛暑や冷夏、豪雨などの気候変動があった場合、当社の業績に影響はありますか。

A | 結論から申し上げますと、業績への著しい影響はないと認識しております。理由としましては、営業活動を通じて販売先や生産者団体に適宜ヒアリング等を行い、社内で情報共有し、販売計画の作成や見直しを行っていること、また、農林水産省が行っている備蓄米制度により、コメの供給量が極端に減少するリスクを回避出来ていることにより、当社についても同様のリスク回避が出来ていると認識しております。その他、新たな付加価値商品の開発、菓子や肥料、ペット関連等のコメ関連以外の販路開拓を強化し、当社グループ売上高に占めるコメ関連の売上割合低減に努めております。

Q4 | 今期の株主還元について、教えてください。

A | 当社の連結配当性向目標は、期末配当金25%程度としており、2023年10月期は1株当たり37円を予想しております。下期で売上・利益を積み上げ、配当を増額できるように業績の拡大を進めてまいります。